

自閉症児と絵カードでコミュニケーションーPECSとAAC (二瓶社 ASIN:4861080347) 私製日本語訳修正案

文責:そらパパ

<http://soramame-shiki.seesaa.net/>

※本修正案の参照方法

本修正案は、上記書籍の日本語訳の一部について、私的にまとめた「修正案」です。
表のそれぞれの内容は以下のとおりです。

No. : 通し番号

ページ : 当該書籍初版における該当ページ

行目 : 当該書籍初版における該当行

※行目は表、章タイトルを除き、節タイトルを含んで上から順に
カウントすることとします。

修正対象文 : 修正案の対象となる文章

修正案 : 修正対象文の私製修正案

重要度 : 修正の重要度

A : 大幅ないし広範な修正が入り、論旨もしくは療育法に大きな影響のあるもの。
ただし、用語解説についての修正など、一部については読者の便利のためにAランクとしたものもあり、必ずしも日本語訳の大幅な修正であることは意味していない。

B : 修正が入り、論旨もしくは療育法に影響のあるもの

C : 内容的に致命的な変更はないが、論旨がより明確化されるもの

コメント : 各修正に対するコメント

※注

本修正案は、自閉症児療育の一助となることを目的として作成されたものです。それ以外の制作意図はありません。

上記該当書籍を購入し所有している方以外の方の参照はご遠慮ください。

本修正案はもっぱら私的な利用を目的として私的に制作されたものであり、それ以外の利用は固く禁じます。

本修正案は、内容、正確性、その他あらゆる意味において何らの保証もありません。自己責任での参照をお願いします。

本修正案の内容に対する責任はすべて文責にありますので、二瓶社および著者その他文責以外への問い合わせは絶対に避けてください。

文責への連絡方法については上記ウェブページを参照願います。

本修正案の無断転載はご遠慮ください。

※04版→05版 No.50の「遅い」を「速い」に修正(転記ミス)

Sora-009 (05)

二瓶社「自閉症児と絵カードでコミュニケーション－PECSとAAC」 私製日本語訳修正案

No	ページ	行目	修正対象文	修正案	重要度	コメント
序						
1	vii	15	手話の使用やそれほど公式なものではないかも知れませんが身振りの使用	手話より非定型的な身振りの使用	C	formalは正式／公式よりも、「形のある」で訳するのが適当
2		27	その答えを考慮してもらうために、カードの後日談を紹介しましょう。	カードの後日談がその答えになると思います。	C	考えているのは著者
3	ix	6	最初の数日間は、	ほどなくして、	C	PECSの訓練はずっと続きます
4	x	4	カードは、まだ話せるようにはなっていませんが、	カードも、まだ話せるようにならなくても	C	後日談の後日談ではない
5	x	10	強化子	強化子 ※巻末用語解説参照	A	巻末に用語解説あり。
第1章						
6	3	6～8	理解するのが難しい、ということを経験するはず。このように分析したからといって、人々が何も考えず、感情や考えを持っていない、というわけではありません。ここで言いたいのは、	理解するための機会がさらに限られません。このような分析はしかし、人々が何も考えず、感情や考えを持っていない、ということの意味してはいません。そうではなく、	B	伝えないことは伝えることがないことを意味しない、の意。
7	4	1	関係していることを体系的に	体系的に関係していることを	C	原文にあわせる
8		10	起こったかを伝えることだと学びました。	起こったかを伝えてくれることを学びました。	C	子どもが新聞記者になるわけではない
9	5	2～3	私たちの解釈能力では、彼の行動は伝達とは言えません。	彼の行動が解釈できるからといって、その行動がコミュニケーション的だということにはなりません。	B	元の文は文意不明。
10	6	26～28	具体的な結果として子どもの欲しい物がわかっている場合には、要求することを教えるのは早くでき、強力な結果を持つでしょう。	子どもの欲しい具体的な物がわかっている場合には、要求することを教えるのはすぐに大きな成果をあげるでしょう。	C	直訳では理解しにくい。
11	7	23	プロンプト	プロンプト ※巻末用語解説参照	A	巻末に用語解説あり。
12	8	9～10	子どもの発語は同じだったという言い方は間違っています。	子どもの反応の他者への効果は同じだと言うことは不適切でしょう。	C	あえて直訳で正しい文意を出したほうがいい。
13		16～17	いつも起きるとは限りませんし、それは自閉症・・・	いつも起きるとは限りません。これは、自閉症・・・	C	文が正しくつながっていない
14		18	平均的な発達	定型発達	C	typical developmentは定型発達ないし健常発達と訳すべき
15		20	自発的に言えない	自発的に話せない	C	自動詞で訳出したほうが良い
16		21	自発的に言えない	自発的には話せない	C	同上
17		26	合理的と考えられています	合理的に思えるかもしれません	B	文意が原文と異なる
18	9	2～4	コミュニケーションが始まる際に、「聞き手(listener) (あるいは、何らかのコミュニケーションモードが用いられたときに、それに反応する人)が必要だと、読者はすでに気づいているでしょう。	あるコミュニケーションが起こるためには、「聞き手(listener) (つまり、何らかの様式によるコミュニケーションに反応する人)が必要だと、すでに述べました。	B	元の文は文意不明。
19		5～7	誰か聞いてくれる人がいる場合にはそれらの行動が起きやすく、子どもが一人である場合には、どのようなコミュニケーションモードであっても起きる可能性は低くなります。	誰か聞いてくれる人がいる場合と子どもが一人である場合とで生起する確率が変わらないようなものからは、どんなコミュニケーションも起こるとは考えられません。	B	元の文は文意不明。
20		7～8	子どもが冷蔵庫に歩いていき、中から缶ジュースを取り出し	先ほど登場した、冷蔵庫に歩いて行って中から缶ジュースを取り出した子どもが	B	先の例の続きであることを示さないと文意があいまいになる
21		9	「ジュース」と言う場合	「ジュース」とつぶやいたとしたら	C	文のつながりの整理
22	11	3	モダリティ	モダリティ(様式、態様) ※注:今後登場する「モダリティ」「モード」はすべて「様式」と読み替えてかまいません。	A	「モダリティ」はなじみのある日本語ではなく、素直に「様式」と訳すべき
23		6～7	話し言葉を使うことには	話し言葉を使えるようになれば	C	原文にあわせる
24		8	理解しやすさ	理解されやすさ	C	原文にあわせる
第2章						
25	13	19	「聴く(listening)」	「聴く」あるいは「耳を傾ける」(listening)	A	この後、両方の表現が出てくるのでここで両方併記すべき
26	14	4	話し言葉を聞くにも、文字を読むにも、理解力が必要とされます。	話し言葉を聞くことにも、文字を読むことにも、理解する力が含まれています。	C	文意の明確化

二瓶社「自閉症児と絵カードでコミュニケーション－PECSとAAC」 私製日本語訳修正案

No	ページ	行目	修正対象文	修正案	重要度	コメント
27	15	5～6	父親の褒め言葉であり、他者からの社会的強化子でした。	父親の褒め言葉その他の社会的強化子でした。	C	文意の明確化
28	15	15	直接的な質問(略)があったときに聴くこともありますし、間接的な手がかり(略)を聴くこともあります。	直接的な質問(略)を「聴く」こともありますし、間接的な手がかり(略)を「聴く」こともあります。	C	文意の明確化 ここでは「聴く」は比喩的に使われていると理解したい
29	16	2～4	結果事象に時間的な遅れがある場合は、耳を傾けることの直接的な利益と社会的な利益との違いに、私たちは気づくことができるのです。	結果事象が時間的にどれだけ遅れたとしても、私たちは耳を傾けることによって得られる利益が直接的か社会的かを区別することができるのです。	B	元の文は文意不明。
30	23	23	母語を	定型的な言語を	C	原文にあわせる
31	17	11	連合している	結びついている	C	なじみの薄いことばを避ける
32	13	13	別の反応の仕方をするでしょう	同じようには反応しないでしょう	C	文意の明確化
33	14	14	単に聞くだけでなく	単に聞くのではなく	C	文意の明確化
34	18	5	公式の	正式な	C	文意の明確化
35	6～7	6～7	印刷文字、線画、交通標識などの視覚シンボルについても同様です	私たちも、印刷文字、線画、交通標識などの視覚シンボルを理解することを学びます	C	主語がずれている
36	19	4	一方、今は耳を	一方、本人ではなく周囲の人が、今は耳を	B	文意が原文と異なる
37	7	7	彼女は、何か大事な話や	うまくいけば、彼女は何か大事な話や	C	文意の明確化
38	9	9	彼女はあまり注意を	彼女はその後に続くことばにあまり注意を	C	翻訳漏れ
39	13	13	「よく聴いてください！」	「注目！」	C	原文はpay attention
40	17	17	どこで他者に耳を傾げるのか	どこで耳を傾げるのか	C	文意の明確化
41	20	20	それほど注意を払わない	ほとんど注意を払わない	C	原文にあわせる
42	20	2～4	静かな場面では、部屋にいるもう一人の人が言うことに耳を傾ける自閉症の子どももいます。	静かな場面で部屋に二人きりであれば、相手の言うことに耳を傾けることができる自閉症の子どももいます。	B	原文の文意により忠実なものとする
43	7	7	私たちに注意を向けたときにしっかりと強化するという方法	私たちの言うことに耳を傾けたときにより多くの報酬が得られるようにするという方法	B	原文ではより具体的な戦略として書かれている
44	15	15	難しい子どもたち	極めて難しい子どもたち	C	原文にあわせる
第3章						
45	24	5～6	平均的な話し言葉の発達は	健常児の話し言葉の発達順序とは	C	typicalの訳し方+sequenceの訳出
46	15	15	単文	簡単な文	C	文意の明確化
47	20～21	20～21	2歳ごろには発達の遅れが顕著になり、まったく話さなくなる子どもも少なくありません	2歳ごろに劇的な退行が起こり、まったく話さなくなるような子どももいます	C	折れ線現象について書かれている。文意の明確化
48	25	5	平均的な形で	健常児のように	C	typicalの訳し方
49	8	8	胎児であったとき	受精時	C	原文にあわせる
50	22～25	22～25	さらに、自閉症の子どもの中には話す能力の発達が早い(略)子どもがいたり、あるいは無発語のまま(略)子どもがいることについても	さらに、なぜ自閉症の子どもの中には話す能力の発達が早い(略)子どもがいる一方で、無発語のまま(略)子どもがいるのかについても	C	文意の明確化
51	26	21～22	コミュニケーションができない子どもや大人には、かなり厳しいものがあります。	コミュニケーションができない子どもや大人は、かなり厳しい目にあいます	C	文意の明確化
52	22～25	22～25	ある人が自分にもっとも重要なことを他の人に伝えることができないと、誰も必要なときに必要なものをその人に与えることができなくなってしまいます。もちろん、身近で世話をしている人も、間違っただけで済むことが多くなります。	ある人が自分にとっていまいち重要なことが何かということ伝えられないと、周囲の人は推測でその人にとって必要なものを必要なときに与えなければならなくなります。当然、身近で世話をしている人でも、間違っただけで済むことが多くなります。	B	元の文は文意不明瞭。意識している
53	27	12	「いいえ」を伝えられない	「イヤ」を伝えられない	C	ここでは拒絶のNoを指している
54	16	16	「いいえ、結構です！」	「したくありません！」	C	他のページとも整合させるため
55	16～17	16～17	チャレンジング行動	チャレンジング行動 ※巻末用語解説参照	A	巻末に用語解説あり。
56	23	23	カーブ先生はそんなに冷たい	カーブ先生はそんなに厳しい	C	原文はtough

二瓶社「自閉症児と絵カードでコミュニケーション－PECSとAAC」 私製日本語訳修正案

No	ページ	行目	修正対象文	修正案	重要度	コメント
57	28	3	誰と一緒にしようとしているのか	誰と一緒に作業をしようとしているのか	C	文意の明確化
58		14～15	専門家はこうした状況を「変化への抵抗」とか「同一性の保持」などと呼んでいます	こうした状況を「変化への抵抗」とか「同一性の保持」などと呼ぶ専門家もいますが	C	著者は批判的に書いているということを明確化する
59		17～18	こうした行動のコミュニケーションとしての機能が、儀式的行動の生起要因の一つとなっている場合もあります	ただし、これらのコミュニケーションの問題は、儀式的行動のさまざまな生起要因の中の一つにすぎません	B	文意が原文と異なる
60		19	もっと社会的なレベルで言えば	もう少し社会性の高いレベルで言えば	C	文意の明確化
61	29	8	無理に仲間に入れよう	無理にかかわろう	C	原文にあわせる
62		22	他の人が言ったことを十分理解できない	他の人が言ったことをほとんど理解できない	C	原文にあわせる
63		25	平均的な発達をしている子どもであれば、2歳ごろに	定型発達をしている子どもであれば、2歳ごろまでに	C	typicalの訳し方
64	30	18～22	模倣が上手でなかったとしても、その子の発達について専門家の判断を求めるべきかどうかは確定できません。こうした子どもたちも、その後平均的な発達を示したり、子どもや大人と遊べるようになることも少なくありません。身振りなど他のコミュニケーションが適切に発達しているのに、	模倣が上手でないというだけでは、専門家はその子の発達について問題があるとは考えません。こうした子どもたちも、指示に従ったり、子どもや大人と遊ぶことについては定型発達を見せているかもしれませんが、身振りなど他のコミュニケーションは適切に発達していて、	A	誤訳。ここは、言葉だけでなくコミュニケーション能力全体を評価すべきだということ、それら全体に遅れがある場合は2歳未満でも専門家の診断を受けるべきだということを行っている。
65		24	しかし、2歳ごろになって、	しかし、2歳未満の子どもが、	A	同じく誤訳。
66	31	7	きわめて低い	低い	C	ニュアンスが強すぎる
67		8	きわめてまれな	まれな	C	同上
68		12	2. 音声模倣の訓練はどのくらいの期間行うか？	2. どのくらいの期間音声模倣の訓練を受けているか？	B	文意が原文と異なる
69		13	これまで多くの専門家は	これまで、言語聴覚士、行動分析家を含む多くの専門家は	C	翻訳漏れ？
70	32	10	a)話し言葉の模倣ではない使い方	a)模倣ではない話し言葉の使い方	C	日本語としての誤読を避ける
71		19	さらに伸ばそうとしますが	さらに伸ばそうとする一方で	C	文意の明確化
第4章						
72	35	タイトル	なぜ彼女はそうしたのか？	なぜ彼女はそうするのか？	C	文意の明確化
73	36	2	行動問題	問題行動 ※注:今後登場する「行動問題」はすべて「問題行動」に置き換えることができます。	A	直訳では確かに「行動問題」であるが、一般的な語を使うべきと考える
74		8	コミュニケーション機能を持つ行動マネジメントの標的行動	コミュニケーション機能を持つ問題行動	B	日本語として不適切、本タイトルと本文内の表現では原文の表記も異なるため訳としての必然性も薄い
75		12	何らかの行動を起こす	何らかの問題行動を起こす	C	文意の明確化
76		15	注目が得られる行動	注目が得られる問題行動	C	同上
77		25～	子どもの側から見れば、前回「効果的」だったこと、つまり、泣きながら自分の顔を叩くことによって、私に抱っこしてもらえたのです。	子どもの側から見れば、これが前回「うまくいった」こと、つまり、泣きながら自分の顔を叩くことが、私に抱っこしてもらえることにつながっているのです。	C	文意の明確化
78	37	2	この例の場合	これらの例では	C	原文にあわせる
79		7～8	その行動は誰かコミュニケーションの相手に向けられたものとは	その行動はコミュニケーションのために誰かに向けられたものとは	C	文意の明確化
80	38	13～14	つまり、かんしゃくを起こした後は教師が道具を片付けたため、ルースは好きでない活動を回避できたのです	つまり、教師はルースがかんしゃくを起こすと道具を片付けたため、彼女は好きでない活動を回避できたのです	C	文意の明確化
81	39	6	これらも考慮に入れますが	そうしたくなるときもあります	C	せっかくのユーモアが誤訳されている
82		7	休憩を求めたり、ときにはその仕事を辞める	休憩を求めて、一時的に仕事を離れる	C	辞めません！（笑）
83		8～9	管理の強化を求めたり	より充実した指導を求めたり	C	原文はsupervision
84		11～12	コミュニケーション機能を持たない行動マネジメントの標的行動	コミュニケーション機能を持たない問題行動	B	先ほどと同じ

二瓶社「自閉症児と絵カードでコミュニケーション－PECSとAAC」 私製日本語訳修正案

No	ページ	行目	修正対象文	修正案	重要度	コメント
85	40	17～19	それらの言葉は他の人に聞かせようとして言ったものではありませんでした。そして、上司の姿が見えると、私はまったく別の言い方をしたのです。	上司が現れたときの私の行動の変化から分かるおと、それらの言葉は他の人に聞かせようとして言ったものではありませんでした。	C	文意の明確化
86	41	1	仕事を始める	仕事を始める	C	より正確には「仕事にたどり着く」
87	42	6～7	その行動がどのように起きるか	その行動がどのような形で起きるか	C	howを単に「どのように」と訳すと、文意があいまい
88		7～8	目的を達成するためにはいくつかのやり方がある	一つの同じ目的を達成するためのやり方はいくつもある	C	文意の明確化
89		10	もしこれが信頼できる仮説であれば	この前提が正しいと仮定するなら	C	元の文は直訳風なのに原文にも忠実でない
90		10～11	その子に自傷などの行動問題を起こさずに別の適切な方法で注目を得る方法を教える	その子に自傷などの問題行動を起こす代わりに、別の適切な行動によって注目を得る方法を教える	C	文意の明確化
91	43	23～24	行動マネジメントの標的行動の機能	行動マネジメントの標的行動(問題行動)が持っている機能	C	文意の明確化+日本語として分かりにくい部分に情報補足
92		26	簡単でなければならないことが、明らかになっています	余計な努力が必要になってはならないということが、研究により指摘されています。	B	原文は「新<旧」ではなく「新≦旧」という大小関係
93	44	16	要求の有無	要求されていることの有無	B	日本語として誤読される
94		17	強化的な事物	強化子	C	簡単な訳でいいと思われる
95		18	調べるでしょう	調べられるでしょう	C	原文にあわせる
96		23	機能的分析	正式な機能的分析	C	原文にあわせる
97	45	20	おもちゃを全部まき散らしました	ブロックを全部まき散らしました	C	原文にあわせる
98	46	14	彼は私を助けてくれるのです。	彼は私を助けてくれる	C	文脈を整える
99		17～19	彼女が助けを必要としていることに気づいたら(彼女がかんしゃくを起こしているのを見ることによって)、言葉で助けを求めるよう促す、ということだったので	かんしゃくを起こせば助けを求めていることを私に気づいてもらえるということ、そしてその後で何か言葉を言うよう促すことだったので	B	元の文ではつながりが悪い。 意識している
100		25～26	長期的な見方での対応策は、問題場面をつくり出して、	長期的な見方でのよりよい対応策は、問題が起こった場面をもう一度再現して、	C	文意の明確化
101		27～	この方法は、起きてしまったかんしゃくのやめさせ方ではなく、かんしゃくの発生の予防を重視するのです。	このようにして、起きてしまったかんしゃくをやめさせることよりも、かんしゃくが始まるのを予防することに努力するのです。	B	文意の明確化 内容的に重要なため重要度はB
102	49	3	自分では思い通りにいかないもの	うまく動かないように細工したもの	B	文意が原文と異なる
103	50	7	渡すようにとガイダンスしました	渡すように手助けしました	B	原文はhelp。なぜガイダンスと訳したのか不明
104		11	近くにいる誰か	近くにいる人なら誰にでも	C	原文にあわせる
105		17～18	平均的な発達	定型発達	C	typicalの訳し方
106		23～25	ハリーが使うのが視覚シンボルでもサイン(公式、非公式)でも話し言葉でも、最初の指導場面から指導者2人で教えることは有効です。	最初の指導場面で指導者2人で教えることは、ハリーが使うのが視覚シンボルでもサイン(定型、非定型)でも話し言葉でも、有効です。	C	文意の明確化 最初の指導場面「から」と訳すのは実際の療育手順を考えると不適切
第5章						
107	52	7	1種類のAACエイドで	1種類のAACエイド(AACのさまざまな手法のことを指します。)で	A	原文はAAC technique。「エイド」と訳す必然性はないが、この後膨大に登場するので採用せざるをえない
108	53	2	公式なシステムだけでなく、非公式な	正式なシステムだけでなく、非定型な	C	formalの訳し方
109	55	15	サイン・ランゲージ	手話	C	他の部分との整合性
110		16～17	200以上のサイン	200以上の手話サイン	C	同上

二瓶社「自閉症児と絵カードでコミュニケーション－PECSとAAC」 私製日本語訳修正案

No	ページ	行目	修正対象文	修正案	重要度	コメント
111	56	1	非エイド・シンボル(略)とエイド・シンボル(略)	道具を使わないシンボル(略)と道具を使うシンボル(略)	A	原文ではこちらで「aid」という言葉が使われているが、日本語訳ではtechniqueに「エイド」という訳語をあててしまったため、混同を防ぐためやむを得ず修正
112		2	非エイド・シンボル	道具を使わないシンボル	A	同上
113		4	エイド・シンボル	道具を使うシンボル	A	同上
114		7	非エイド・シンボルおよびエイド・シンボル	道具を使わない、または使うシンボル	A	同上
115		9	非エイド・シンボル	道具を使わないシンボル	A	同上
116		20～21	よりフォーマルで	より定型的で	C	formalの訳し方
117	57	9	平均的な発達	定型発達	C	typicalの訳し方
118		26	反応し	応えてやり	B	日本語として誤読される
119	59	3	平均的な発達	定型発達	C	typicalの訳し方
120		10	どのようなものであるかによります。	どのようなものであるかに大きく依存します。	C	文意の明確化
121		16～17	役立つ身振り	求められている身振り	C	文意の明確化
122	60	3～4	子どもの手を持って行うプロンプトから始めることが多いですが、指導の流れの中で、	子どもの手をとってすべてを手助けするところから始めるでしょうが、指導を繰り返す中で、	C	文意の明確化
123		17	速く伝える	速くやりとりする	C	原文にあわせる
124	61	1	有効で能率的だと	有効で能率的に進められるかどうかを	C	文意の明確化
125		14	時間遅延法	時間遅延法 ※巻末用語解説参照	A	巻末に用語解説あり。
126	62	27	サイン・ランゲージ	手話	C	他の部分との整合性
127	63	5	エイド・シンボル	道具を使うシンボル	A	先のコメントと同じ
128		7	エイド・シンボル	道具を使うシンボル	A	同上
129	64	1	とても役に立ちます	それでも、とても役に立ちます	C	原文にあわせる
130		13	カラーコピー	カラー印刷	C	原文にあわせる
131	65	23	非エイド・シンボルとエイド・シンボル	道具を使わない、あるいは使うシンボル	A	先のコメントと同じ
132	66	9～10	他の絵はそのままにしておいて、相手に伝えたい絵をカバー越しに見られる	他の絵は中にしまったまま、相手に伝えたい絵をカバーの上に貼って見られる	B	文意が原文と異なる
133		14～16	絵カードを貼り付けたものがあります。ラミネート加工で絵を保護してあります。	絵カードが固定され、ラミネート加工で全体を保護したもの	B	カードの集合体ではなく、複数の絵が並んだ板であることを明記
134		21	ポストイットなど。	ポストイットなど、電池やコンピュータを使わないもの。	C	翻訳漏れ？ 原文にあわせる
135	68	11	BIGmackだけですべてがうまくできるわけではありませんが	BIGmackでできることは限られています	B	文意が原文と異なる
136		15	1000以上のもものあります	数千のものもあります	C	原文にあわせる
137	71	10	「どのタイプのシンボルが最適か？」	結局のところ、「どのタイプのシンボルが最適か？」	C	文意の明確化
138		19	メッセージのタイプ	メッセージの種類	C	文意の明確化
139		19～20	コミュニケーションするメッセージは	コミュニケーションのメッセージは	C	日本語として明確化
140	73	11～12	挨拶する、助けを要求する、基本的な要求ニーズに関して「はい」「いいえ」を伝える、などがあります。	挨拶する、助けを要求する、「はい」「いいえ」を伝える、トイレ・水・食べ物などの基本的な要求やニーズ、「お願いします」「ありがとう」などの社会的エチケットのメッセージ	A	極めて重要な箇所であるはずなのに、なぜか訳が端折られている上に誤訳が含まれている
141		14～17	ある2年生の子どもは、図工の作品や学校の集会でもらったチラシなど、さまざまな活動の「名残」を見せることによって、その日学校でしたことを母親に話します。	2年生の子どもであれば、図工の作品のかけらや学校の集会でもらったチラシなど、さまざまな活動の「名残」を見せることによって、その日学校でしたことを母親に話すのではないのでしょうか。	B	仮定法をきちんと訳出すべき
142		18	子どもが社会的相互作用に加わりやすいのはどのメッセージか？	子どもが社会的相互作用に加わるようになるのはどのメッセージか？	B	文意が原文と異なる

二瓶社「自閉症児と絵カードでコミュニケーション-PECSとAAC」 私製日本語訳修正案

No	ページ	行目	修正対象文	修正案	重要度	コメント
143	73	21~24	家族と次のような話題で話をしたいと思うでしょう。楽しかった出来事。写真入りのスクラップブック、カード、雑誌のグラビア、興味ある記念品を使ってのバスケットボールのスター選手や車などの楽しい話題。	写真、カード、雑誌のグラビアや楽しかったことの思い出の品などの入ったスクラップブックを使って、家族のことや昔の面白い事件のこと、好きなバスケットボールのスター選手や車の話をしたいと思うでしょう。	A	誤訳。原文のつながりが完全に壊れている。
144		26	伝えようとしている	伝える必要を持っている	B	文意が原文と異なる
145	74	11	その子とかかわっている経験から得た知識に基づいて、その決定に大きな役割を果たす	各自の持つ専門知識と、子どもとかかわりから得られた知見に基づいて、その決定に独自の役割を果たす	C	原文にあわせる
第6章						
146	79	2	公式の	定型的な	C	formalの訳し方
147	80	8	公式の	定型的な	C	formalの訳し方
148	81	11~13	何人かの自閉症の子どもに、何かが欲しいときに絵を指さすよう教えることはできても、誰かに近づくことは教えられなかった、という観察結果にも注目しました。	自閉症の子どもの中には、何かが欲しいときに絵を指さすよう教えられてはいても、相手に近づくことは教えられていない場合があることにも問題意識を持ちました。	B	文意が原文と異なる
149		18~19	結局私たちは、絵を指さすことを子どもに教えるために用いる伝統的な方法に関心を持ちました。	さらに私たちは、絵を指さすことを子どもに教えるために用いる伝統的な方法にも問題意識を持ちました。	B	文意が原文と異なる
150		19	その分野の他の専門家	他の自閉症療育の専門家	C	文意の明確化
151		26~	私たちが具体物の提示や言語指示でマッチングの手続きを始めたとき、何人かの子どもはただ絵を指さすだけでした。したがって、	何人かの子どもは、私たちが具体物の提示や言語指示でマッチングの手続きを始めたときに限って、絵を指さしました。つまり、	A	誤訳。重要な文章である。
152	82	7~9	幼い子どもは概して、他者を模倣することとは関係なく、コミュニケーションすることを学習できると、私たちは経験上、考えています。つまり、子どもは	健常の乳児は、他者を模倣することとは関係なくコミュニケーションすることを学習できることから、私たちはこのことは可能であると考えました。つまり、健常の乳児は	B	文意が原文と異なる
153		10	学習しますが	学習できますが	C	文意の明確化
154		10	公式の	定型化された	C	formalの訳し方
155		13	そこで、	これらの問題意識をふまえて、	B	文意が原文と異なる
156	83	1~2	メッセージの趣旨を取り違えない	メッセージが取り違えられることを避ける	B	取り違える主体が違う
157		5	子どもは大人からのプロンプトに頼る必要がない	子どもが大人からのプロンプトに依存しない	C	文の調子を他の項目と整合させる
158	84	17~18	私たちは、標準化された発達検査の得点によって示される認知的な必要条件には、特に注意を払いません。	各種の標準化された認知発達検査における必要最低点というものも特にないようです。	B	直訳により文意が不明となっている
159		22	そうした方法が	そうした行動が	C	文意の明確化
160	86	5	子どもの強化子を何にするか決める	何が子どもの強化子になるのかを判断する	B	ここでは、強化子は決めるというより見つけるもの
161		21	1セット分	ひと揃い	C	文意の明確化
162		25~26	他の状況での使用が制限されてしまいます	他の状況で使用しなくなってしまう	C	文意の明確化
163	87	21	欲しい物を指し示す	好きなものを欲しがる	C	原文にあわせる
164	88	1	失くしたものを探すように	何の具合が悪くなったのかを探すように	C	原文にあわせる
165	89	15~16	好きな物品の絵カードに手を伸ばすとき	好きな物品に手を伸ばすとき	A	かなり致命的な誤訳
166	90	8~9	食べ物や飲み物の実物を示す	食べ物や飲み物に関連する物品	C	文意の明確化
167		14	4.援助要求を形成する	4.援助が必要な状況をつくる	B	元の文は文意不明瞭
168	91	16	「私は・・・が欲しい」	「私が欲しいのは・・・です」	A	他の箇所との整合性+こう言わないと療育できない
169		17	「私は」と「が欲しい」の間に	「私が欲しいのは」の後に	A	同上
170	92	8~9	子どもによっては、絵カードをラミネートなどで表面を覆って保護しておくといでしょう。	絵カードをラミネートなどで表面を覆って保護しておけば、	C	文意の明確化
171		10~11	絵カードを何らかの方法で補強しておいたほうが	子どもによっては、絵カードをさらに何らかの方法で補強しておいたほうが	C	同上。1つ上の修正とセット
172		20	手のひらに手を差し出すことは	正面の人の手のひらに手を伸ばすことは	B	療育手順の明確化
173		22	触る部位を	つかむ部位を	B	療育手順の明確化

二瓶社「自閉症児と絵カードでコミュニケーション-PECSとAAC」 私製日本語訳修正案

No	ページ	行目	修正対象文	修正案	重要度	コメント
174	93	7~8	何回子どもにも反応させるかを、前もって決めておくのは困難です。	子どもに要求させる回数は何回がいいという基準をあらかじめ決めて皆さんに示すことが難しいのです。	C	文意の明確化。思い切った意識
175		21	すぐに消費されてしまうものを強化子として使うこともあります。	望ましいタイプの強化子の1つとしては、すぐに消費されてしまうものがあります。	B	文意が原文と異なる
176	94	14	それはまた別の新しいレッスンの内容です。	それにはまた別の新しいレッスンが必要になります。	C	文意の明確化
177	95	3	子どもの持続性	子どものねばり強さ	B	文意が原文と異なる
178		6~8	絵カードはまだ子どもの視野の中にありますが、絵カードを持って指導者に手渡すために、努力をしなければならないはずはです。	ただし、絵カードはまだ子どもの視野の中にあるようにしておきます。これにより、子どもは、絵カードを持って指導者に手渡すために、さらに努力をしなければならないようになります。	A	療育手順の明確化。視野の中にあるのは手順としての工夫であって自然にそうなるのではない
179		24~25	動機づけを高める物品	強化子となる物品	C	文意の明確化
180	96	8~9	次のものを増やすことです	次のものを増やしたり広げたりすることです	C	文意の明確化
181		12	3.子どもが要求する物品や活動の数	3.子どもが要求することができる物品や活動の数	C	文意の明確化
182		13	一度に1枚の絵カードを	一度に1枚だけの絵カードを	C	文意の明確化
183		19	平均的な言語発達を	健常児の言語発達を	C	typicalの訳し方
184		21	公式な	定型的な	C	formalの訳し方
185		28	PECSの目的は	ここで設定しているPECSの目標は	C	文意の明確化
186	97	1~2	同じように、	先の例と同様に、	C	文意の明確化
187		14	説明したいと思います。	説明したいと思います。なお、本節での説明では、シンボル全般のことを「絵カード」という名前で表記します。	C	翻訳漏れ？
188	98	4~5	子どもがとても好きなものと1枚の絵を関連づけましょう。	1枚目の絵カードは子どもの大好きなものにしましょう。	A	文意・療育手順の明確化
189		16~17	子どもの好きな物と嫌いな物の違いを明確にすることが大切です。	好きな物と嫌いな物の子どもにとっての「価値の差異」をできるだけ大きくすることを狙います。	B	文意の明確化。次の修正とあわせて
190	99	8~9	この方法は、2枚の絵の視覚的差異を最大限に分かりやすくしたものです。	この方法では、2枚の絵の「視覚的差異」をできるだけ大きくすることを狙います。	B	原文と同様、2つのやり方を対比的に記述する
191		26~27	子どもはプロンプトなしに自分の力で絵カードの内容を読み取り、	子どもは絵カードの内容それ自体だけが手がかかりに、	B	文意が原文と異なる
192	100	2~3	自発できるようになっていけば、	自発できるようになっているはずなので、	B	文意が原文と異なる
193		9~10	どのようにして確認するか	確認すること	C	文意の明確化
194		13~22	そして、子どもは1枚の絵カードを手渡すことを学習します。しかし弁別訓練では、子どもに正しい絵カードを選ぶよう教えることが目的になります。そして、	しかし弁別訓練では、子どもは1枚の絵カードを手渡すことは既に学習していて、子どもに正しい絵カードを選ぶことを教えることに焦点を当てます。ですから、	B	療育手順の明確化 文意も原文と異なる
195	101	2~3	こうしたスキルの獲得が速くなるのがわかっています。	こうしたスキルの獲得が速められます。	C	原文にあわせる
196		4~6	子どもが絵カードを選択することに対して言葉でフィードバックをしますが、絵カードを手渡してきたときにしか物品は与えません。	ただし、子どもが絵カードを選択できたときに言葉でフィードバックをしたとしても、絵カードを手渡してくるまでは物品は与えません。	C	文意の明確化
197		12~13	誤反応(新しいスキルにつながらない)を修正することと正反応を教えることを区別しておくことです。	応急処置(新しいスキルにはつながらない)と正しい反応を教えることを区別することです。	A	前半は誤訳と呼ばざるを得ないでしょう
198		15~16	このようにして誤反応を修正することができます	これで問題は解決したかのように見えます	A	1つ上の誤訳からつながる誤訳
199		19	一貫した方法で	筋の通った戦略を持って	B	文意が原文と異なる
200		21~22	系統的に評価する別の方法も用意しておく必要があります	複数の代替的なやり方を体系的に比較検討していけるようにしなければなりません。	A	療育手順の明確化。元の文では文意不明。
201	102	12	それは誤反応です	絵カードの選択は誤反応だったということです	C	文意の明確化
202		15~16	ここでまた誤反応が生じた場合は、誤反応修正法を用いなければなりません。	繰り返しますが、誤反応が生じた場合は、体系的な誤反応の修正戦略(誤反応修正法)を用いなければなりません。	A	頭の部分が誤訳され、文脈が変わってしまっている

二瓶社「自閉症児と絵カードでコミュニケーション－PECSとAAC」 私製日本語訳修正案

No	ページ	行目	修正対象文	修正案	重要度	コメント
203	102	20～21	コミュニケーションブックの中にある絵カードすべてを表紙に貼り、その中からの弁別を学習する	コミュニケーションブックの表紙や中にあるすべての絵カードを弁別することを学習する	A	誤訳により、療育の内容が変わってしまっている
204		27	私たちが考えるべき柔軟性	私たちが一部の子どもに対して考えるべき柔軟性	C	文意の明確化
205	103	18	新しい語彙を加える際	新しい語彙を加える際には	C	文脈の整合性、下とセット
206		20	置き換えていくことができます	置き換えていくことができました	C	文脈の整合性、上とセット
207	104	7～8	コメントするときとは明らかに区別できていました。	コメントするときとを明らかに使い分けることができました。	C	文意の明確化
208		9	手がかりでした。	手がかりになりました。	C	文意の明確化
209		10	平均的な言語発達	健常児の言語発達	C	typicalの訳し方
210	105	20	まだ「私」という代名詞は絵カードの語彙に入っていないので、	まだ「私」という言葉と対照させることができるような代名詞は子どもの語彙には含まれていないので、	C	原文にあわせる言語論的な内容で訳出は難しい箇所。
211	106	10～12	子どもが学習する一方で、私たちはその文をすばやく読み、要求された物品を渡すのが遅れないようにします。その文の学習がスムーズに進んだなら、	子どもが学習している間は、私たちはその文をすばやく読み、要求された物品を渡すのが遅れないようにします。この「文を作る」手続きがスムーズにできるようになったら、	A	誤訳により、療育の内容が不明瞭となっている
212	107	16	自分で確実に探し出せる	確実に欲しが	B	文意が原文と異なる
213	108	15	載せるのを	載せるよう、	C	文意の明確化
214		18	強化子のある場所に行けばよいのです	強化子のある場所でやるのです	C	文意の明確化
215		21～22	「最初は無償で与える」	「1つめだけ無償で与える」	B	文意の明確化
216	109	12	次は絵カードに手を伸ばすとき、	次は絵カードを運ぶとき、	A	誤訳により、療育の内容が変わってしまっている
第7章						
217	113	2	シンボルの背景に斑点パターンを入れました	絵シンボルの領域ほとんどを占める斑点を描きました	B	療育手順の明確化
218	115	23	(表7-1「身体部位」) バンドエイドを貼ってある位置など	キャラクター人形、バンドエイドを貼ってある部位、ローションのついた部位など	C	翻訳漏れ?
219	121	19	普通	普段	C	文意の明確化
220		21	おもちゃが変なところにあること	落っこちたおもちゃ	C	文意の明確化
221	122	4～5	コミュニケーションブックの表紙に貼った「見える」を意味するアイコン	コミュニケーションブックの表紙の左寄りの位置に貼った「私が見たのは(I see)」のアイコン	B	療育手順の明確化
222		7	「見える」	「私が見たのは」	B	療育手順の明確化
223		8	「欲しい」と「見える」	「私が欲しいのは」と「私が見たのは」	B	療育手順の明確化
224	122	17～	このレッスンを学習するときには、子どもが自発的に要求する機会と質問に応じて要求する機会とを、どちらも設定しておくことが大切です。そのために子どもは、「何が欲しいの?」「何が見えるの?」といった質問と、それらに対応したアイコンを弁別する必要があります。	このレッスンを学習している間は、子どもに(自発的および質問に応じて)要求する機会をあわせて確保しておくことが重要です。それによって、子どもが「何が欲しいの?」「何が見えるの?」という質問を区別し、それぞれに対応したアイコンを弁別しなければならないように仕向けるのです。	A	誤訳により、療育の内容が変わってしまっている
225	123	3～6	このとき、子どもの自発的なコメントを促すために、指導方法を少し変える必要があります。周囲の変化や興味の引くものだけが子どものコメントのきっかけとなりますので、基本的に、子どもへの質問はなくていかなければなりません。質問文を省略して、徐々に短くしていきます。	ここまできたら、子どもの自発的なコメントを促すために、さらにもう一段階指導方法を変える必要があります。周囲の変化や興味の引くものの存在だけで子どものコメントが自発されるようにするため、本質的に、子どもへの質問はなくていかなければならないのです。そのため質問文を省略して、徐々に短くしていきます。	A	誤訳により、療育の内容が不明瞭となっている
226		8～10	最終的には、直接的な質問をする前に、「見て!」「あっ!」「すごい!」などの感嘆表現を用いるようになったら、それ以後は感嘆表現だけにして、質問はしないようになります。	質問文の前に「見て!」「あっ!」「すごい!」などの感嘆表現を用いていたとすれば、最終的には、感嘆表現を残して、質問は省略してしまうこともできます。	A	誤訳により、療育の内容が不明瞭となっている
227		15	自発的また質問に応じて	自発的または質問に応じて	C	誤植

二瓶社「自閉症児と絵カードでコミュニケーション-PECSとAAC」 私製日本語訳修正案

No	ページ	行目	修正対象文	修正案	重要度	コメント
228	124	15～17	そのシステムの使用を制限したり、大人の準備はできているのにコミュニケーションブックの使用を制限すると	大人が対応できるときだけこのシステムを使うことを認める、あるいはコミュニケーションブックを出してきてやるといったやり方では	A	誤訳により、療育の重要な考え方が正しく伝わらない
229		23～24	トレーニングのフェーズIIでは、家庭でもPECSを用います(最初は学校で教えるかもしれませんが)。	トレーニングを学校で始めた場合、その第2段階は、家庭でPECSを用いることになります。	B	誤訳
230	124	25	子どもを励ますべきです。	子どもに働きかけていかなければなりません。	C	文意の明確化
231	125	2～4	子どもが学校でPECSを用いるのは、どんなときでしょうか？ 学校での支援チーム(教師、補助教師、言語聴覚士、両親も含め)はすべての活動を分析して、それぞれの活動に関連する教材に注目します。	どのような環境を用意すれば、子どもが学校でPECSを使えるようになるでしょうか？ そのためには、学校での支援チーム(教師、補助教師、言語聴覚士、両親も含め)はすべての活動について、それぞれに関連する教材を列記しながら、分析するのがいいでしょう。	B	文意が原文と異なる
232	126	19	家族一人ひとりが自分だけの特別な日課を持っているとよいでしょう。	どの家庭にも、自分たちだけの特別な日課というものがあることでしょ。	A	誤訳により、療育の内容が不明瞭になっている
233	127	9	友だちやきょうだいに対するPECSの使用と	PECSを友だちやきょうだいとの間で使うこと	B	文意が原文と異なる
234	136	2	「いいえ！」の言い方と「いいえ！」という生活	「ダメ！」の言い方と「ダメ！」という生活	B	実際の療育内容とあわせる
235		13～14	私がいまできる反応もすべて、たくさんのレッスンによって獲得したものだからです。	この問題の解決のためにはさまざまな対応方法を使い分けなければならず、それを習得するには多大な経験が必要だからです。	A	誤訳により、療育の内容が不明瞭となっている ただしこの部分の原文は解釈が難しい
236		25～26	(表7-3 II.持続 解決法) 2. 一日のあらゆる場面で楽しい場面を作ります。	2. 一日のあらゆる場面で強化子を与えられる場面を作ります。	B	療育手順の明確化
237	137	6～8	(表7-3 III.選択 よくある間違い) 2. 好きなものばかりで始めている(たとえば、すべておやつ時間に得られるもの)	2. 好きなもの同士の組合せで始めている(たとえば、おやつ時間に選べるものすべて)	B	療育手順の明確化
238		5～6	(表7-3 III.選択 解決法) 3. シンボルの選択にフィードバックを与えます。	3. シンボルを選択したタイミングでもフィードバックを与えます。	C	文意の明確化
239		19	(表7-3 IVa.文構成 解決法) 3. 今はまだです。	3. 今はまだですし、「固執」は最後までやってはいけません。	B	翻訳漏れ？後半の部分は重要
240		22～24	(表7-3 IVb.属性 解決法) 2. 属性が子どもにとって重要になったときに始めてください。	2. 属性が子どもにとって重要になったらすぐ始めてください。	C	文意の明確化
241		30	(表7-3 VI.コメント よくある間違い) 1. 教材に退屈している	1. つまらない教材	C	文意の明確化
242		39～40	(表7-3 PECSから話し言葉への移行 解決法) 3. 話し言葉に対しては比較的大きな強化子を与える。	3. 話し言葉に対して「より多くの」強化子を与える(それ以外の反応にも通常の強化子を与える)。	A	あいまいな訳により、療育の内容が不明瞭になっている
243	138	2～3	空になった袋を見せます。しかし「ないよ」とは言いません。	「ダメ」とは言わずに、空になった袋を見せます。	C	文意の明確化
244		5	代替りのものを	代替りの選択肢を	C	文意の明確化
245	138	8	プレッツェルの絵カードを、	プレッツェルの絵カードを受け取って、	B	原文にあわせ、療育手順を明確化
246		12	彼が別の物品を選択するか	彼がまたその物品を欲しがるか	B	療育手順の明確化
247		23～26	子どもと交渉する価値があるかどうかを考えてみます。彼が何かとてもよいこと(新しいスキルの学習、部屋の掃除など)をしたのであれば、彼と取り引きをしましょう。この場合、次の章で紹介するトークンシステムを始めるために、彼の要求を利用します。	子どもと交渉するというに意味がありそうかどうかを考えてみます。恐らくあなたは、彼が何かとてもよいこと(新しいスキルの学習、部屋の掃除など)をするのであれば、喜んで彼と取り引きをしたいと思うのではないのでしょうか。この場合、次の章で紹介するトークンシステムを始めるためのきっかけとして、彼の要求を利用します。	A	誤訳により、療育の内容が変わってしまっている
248		27	「ないよ」	「ダメ」	B	実際の療育内容とあわせる

二瓶社「自閉症児と絵カードでコミュニケーション-PECSとAAC」 私製日本語訳修正案

No	ページ	行目	修正対象文	修正案	重要度	コメント
249	139	1	(ケガをさせないように)	(あるいは他人をケガさせないように)	C	文意の明確化
250		14~15	そして同様に、子どものコミュニケーション能力を奪うようなこともしないはずで	ですから同様に、子どもが私たちとコミュニケーションする能力を奪うことはしてはいけません。	A	誤訳。この文の主体はPECSを使う自閉症児のこと
251		16~17	当然のことです。	自然なことなのです。	B	文意が原文と異なる
252		20	その子ども	お子さん	C	文意の明確化
第8章						
253	143	8~9	彼は10個の物品のうち1個だけを手にし、	彼が取ってこれたのは10個の物品のうち1個だけでしたし、	B	文意が原文と異なる
254		11	すべての物品を手にした	すべての物品を取ってこることができた	B	文意が原文と異なる
255		12	指示従事の問題というより、	指示に従うことの問題というより ※注: 今後登場する「指示従事」という訳語は、「指示に従うこと」とシンプルに読み替えてかまいません。	A	日本語としてなじみが薄く読みにくい
256	144	9	多くの視覚刺激	多くの視覚の手がかり	C	文意の明確化
257	145	22	絵カードと物品の一致	絵カードと物品のつながり	C	文意の明確化
258	146	4	他者を理解できるようになれば、その人たちが持つ重要な情報を得られる	私たちが他者を理解することを学ぶ理由の1つは、その人たちがしばしば自分にとって重要な情報を持っているからだ	B	文意が原文と異なる
259		8~11	たとえば、指示に従ってソファやイスやドアのところに行くことを教えるのもよいでしょう。子どもが指示されたところに行ったら、十分に褒めます。十分に褒めない、その子どもはそれ以降そうした指示にはあまり応じなくなるかもしれません。	たとえば、指示に従ってソファやイスやドアのところに行くことを教えるようにします。子どもが指示されたところに行ったら、あなたは褒めるかも知れませんが、子どもが褒められるという反応を好きでもなく、期待もしていないとすれば、恐らくその子どもはそれ以降そうした指示の多くに応じなくなるでしょう。	A	誤訳により、療育の内容や考え方が変わってしまっている
260	147	12~16	最初の数回は、間違いがないように一緒について行くといよいでしょう。やがて、同じようにレッスンを始めても、行動連鎖の最後の部分は、子ども一人でやらせます。徐々にプロンプトを減らすと、絵カードを見せるだけで、子どもは皿を持ってきてテーブルに置き、シリアルを待つようになります。	最初の数回は、間違いがないように手順の全てに対して一緒について回るとよいでしょう。やがて、同じようにレッスンを始めつつ、手順の最後の部分だけ、子ども一人でやらせて完結させるようにします。徐々にプロンプトを減らしていき、絵カードを見せるだけで、子どもが皿を持ってきてテーブルに置き、シリアルを待つようになります。	B	療育手順の明確化
261	148	9	行かせなくてかまいません	行かせることはせずに	C	文意の明確化
262		12~13	よい反応を示すわけではありません	あまり反応しません	C	文意の明確化
263	149	19~20	子どもに教える方法をとっています。	子どもに教えるほうがよいと思っています。	C	文意の明確化
264		23	唯一のルール	一つの簡単なルール	B	文意が原文と異なる
265	150	4~5	環境的な刺激(中略)あるいは人による刺激	環境からのもの(中略)あるいは人からのもの	C	文意の明確化
266	152	10	文字を独特の色や形	独特の色や形	C	誤植?
267		11~12	子どもがスケジュールのそのカードに初めて手を伸ばしたら	子どもがそのシンボルが意味するスケジュールを初めて経験するときは	A	誤訳により、療育の内容が変わってしまっている
268		14~15	勉強やあまり楽しくない活動	作業その他のあまり楽しくない活動	C	原文にあわせる
269		17	勉強	作業	C	原文にあわせる
270		18~19	「びっくり」カードはすぐに楽しいもの(たとえば、勉強の代わりにパーティ)を意味する	「びっくり」カードは、何かやらなければならないが、その後にはすぐに楽しいものが待っている(たとえば、勉強の代わりにパーティ)ということの意味する	B	療育の内容が不明瞭となっている ただしこの部分も原文はやや難解
271		27	レッスンを続けなければよいのです。	レッスンを続けられるようになるのです。	C	文意の明確化
272	153	1	私たちは誰でも、予測できない変更が生活の一部としてあることを知っています。ですから、親と教師がもっと効果的にそれを教えることができれば、生活をそのために変える必要はなくなるでしょう。	私たちは誰でも、予測できない変更も生活の一部だということを知っています。ですから、親や教師がもっと効果的にそれを教えることができるように、その生活に働きかけていくのです。	A	誤訳により、療育の内容が変わってしまっている ただし、この部分は原文がかなり難解(恐らく本文中最も難しい)
273		24	解決に時間がかかります。	解決に時間がかかりました。	B	文意が原文と異なる

二瓶社「自閉症児と絵カードでコミュニケーション－PECSとAAC」 私製日本語訳修正案

No	ページ	行目	修正対象文	修正案	重要度	コメント
274	154	4	後で得られる楽しみ	楽しみが遅らせられること	B	文意不明瞭
275		6	理解する必要があるということから、	理解する必要があるという意味で、	C	文意の明確化
276	155	3～5	完全にコントロールしているもの	完全にコントロールできるもの	C	文意の明確化
277		18～19	子どもはその後どうなるかをはっきりわかっていなければなりません	言うまでもなく、子どもは何が起こっているのかをいぶかしんでいるわけですが	A	誤訳により、療育の内容が変わってしまっている
278	156	12	「待合室」	いみじくも「待合室(!)」と呼ばれる場所	C	原文のユーモアのあるニュアンスに合わせる
279		14～15	欲しい物を待っている間に何かすることが子どもにもあるということを確認する必要があります。	欲しい物を待っている間に子どもにも何かすることを確保するようにすべきです。	B	療育内容の明確化
280		18～19	教職員が何も言っていないのに	教職員が声をかける前から	C	文意の明確化
281	157	8～9	移動を助ける方法のほとんどすべてです。	移動を助けるための「最後の一步」になることがよくあります。	B	文意が原文と異なる
282		18	次の活動について話す	次の活動について教える	C	文意の明確化
283		19	即時的な強化子に	まだ目の前の強化子に	A	誤訳により、療育の内容が不明となっている
284	158	2	強化子に執着しているなら	強化子に注目しているなら	C	文意の明確化
285		7～8	絵カードや必要であれば具体物を使って	必要であれば絵カードや具体物を使って	C	文意の明確化
286		10	ロビンがボールを取ろうとしたら	ロビンがボールを取ることに気持ちが移ったら	C	原文にあわせる
287	159	18	「そうですか」	「だとすれば？」	B	文意が原文と異なる
288	160	27	何を得られるかがわかっているれば、	何を得られるかがわかって初めて、	B	文意が原文と異なる
289	161	5～6	私たちは、雇用主でなくても、仕事に対する報酬の種類を選ぶ(金額だけでは十分ではないのです！)	雇用主ではなく、私たちが仕事に対する報酬の種類を選ぶ(残念ながら報酬額は選べず、それはいつも足りないものですが！)	A	誤訳により、療育の重要な考え方についての内容が変わってしまっている
290	162	2～12	もちろん、「取引」を始めたからといって、子どもの要求すべてに応じる必要はありません。ときどきは子どもの好きでないものを与えるのも大切(思いやり)です。誰でもすべてのものを手に入れられるわけではないのですから！	もちろん、「取引」を始めたからといって、子どもの要求すべてに取引を導入する必要はありません。ときどきは、子どもの好きなものを無償で与えることも大切(思いやり)です。誰でもすべてのものを「労働」によって稼がなければならないわけではないのですから！	特A	深刻な誤訳。文意がほとんど正反対になり、療育のやり方が完全に変わってしまうため、修正必須です。
291		12～14	取引を始めてさらに多くの課題を	取引のためにより多くの課題を	C	文意の明確化
292		23	トークン	トークン ※巻末用語解説参照	A	巻末に用語解説あり。
293	163	8	最後には5つと	やがては5つと	C	文意の明確化
294		10～11	つまり、「5つの丸を埋めるだけの課題」	つまり、この課題は「丸5つ分」だということ	C	文意の明確化
295		12	常時カードに	常時「がんばっています」カードに	C	文意の明確化
296		13～14	5つの丸から始めたいかもしれませんが、やめた方がよいでしょう。	たどり着きたい目標である5つの丸から始めてはいけません。	B	療育手順の明確化
297		22	タイムアウト	タイムアウト ※巻末用語解説参照	A	巻末に用語解説あり。
298	164	12	最初に報酬を決め、それから要求されたことを実行する。	最初に報酬を決め、それから要求を決める。	A	誤訳により、療育の内容が変わってしまっている
299		13	再取引はできるか？	取引の再交渉はできるか？	C	文意の明確化
300		16～17	絵ならば、子どもが使っているPECSブックや強化子のメニューから選んでもよい	子どもが使っているPECSブックや強化子のメニューから選んだ絵カードなど	C	原文にあわせる
301		20	トークンの交換の回数	トークンの交換の時間	C	文意の明確化

重要度 [A] の件数 53
 重要度 [B] の件数 76
 重要度 [C] の件数 172